

長崎能力開発センター

法人名	社会福祉法人 南高愛隣会		
所在地	雲仙市瑞穂町西郷戊1492-1（麺製造科） 諫早市本町2-5（ボステック科）		
電話	0957-77-3211	FAX	0957-77-2071
メールアドレス	noukai@airinkai.or.jp		
ホームページ	www.airinkai.or.jp		
開始年月日	昭和62年4月		
併設事業	宿泊型自立訓練 STEP ふたば（生活訓練）		

本校（雲仙）



管理棟



麺製造科



体育館



寮

ボステック科（諫早市）



ビル入口



教室

【1】事業所概要

サービス種別	障害者職業能力開発訓練事業		
開所日	月曜日～土曜日 （日曜日・お盆・年末年始は閉校します）	開所時間	麺製造科 6:00～15:30 7:00～16:30 7:30～16:30 ボステック科 9:00～16:30
利用定員	知的障がい：麺製造科 20名（雲仙市） 発達障がい：ボステック科 14名（諫早市）	（1学年 10名 2学年 10名） （1学年 7名 2学年 7名）	
送迎有無	なし	送迎範囲	なし
工賃支給額	工賃としての支給は無し ※2年次は公共訓練のため、訓練手当の受給可能		
昼食の有無	麺製造科：有り ボステック科：希望により有り	昼食実費額	486円～561円 （ご飯やおかずの量による）
体験利用	随時受け入れ可能		

【2】作業・活動内容

【麺製造科】（知的障がいのある方）

「手延べそうめん」の製造を通して働く喜びや大変さを学んでいきます。実際の企業により近い環境を作り、たくさんの道具や機械を使いながらの作業になります。食品を取り扱うため「手洗い」「身だしなみ」が大切になっています。また、様々な工程を決められた時間で確実にこなさなければなりません。常に時間を意識しながら、機敏かつ確実に作業を行っています。

【ボステック(POSTECH)科】（発達障がいのある方）

パソコン技術(PC technique)、オフィスマナー(Office manner)、ソーシャルスキル(Social skill)、実習(Training)、体力訓練(Exercise)の5つを活動の柱とします。
商店街などでの、様々な場面や人との関わりの中でコミュニケーション・スキルを身に付けていきます。



【3】行事等

- 4月 入校式、歓迎遠足、導入訓練考査（1年）
- 5月 デイキャンプ（1年）、避難訓練
- 6月 レク外出（1年）
- 7月 オープンキャンパス
- 8月 夏期家庭実習、中間考査（1年）、研修旅行（2年）
- 11月 技能のひろば（1年）、工場見学（1年）、避難訓練
入校選考試験
- 12月 クリスマス会、冬期家庭実習
- 1月 進級考査
- 3月 修了式



デイキャンプ



レッツ能開



レク外出



成人祝賀会

【4】プログラム

時間	内容（麺製造科1年生の標準的な1日の動き）
	出勤・着替え …タイムカードの打刻後、7時の作業開始に間に合うように作業服に着替え、手洗い等を行います。
7:00	午前の作業訓練 …麺製造作業（ミキサー、イタギ、自動巻き、カケバ、室箱入れ、麺線研磨、選別・結束 など）
12:00	昼食・昼休み …役割ごとに昼食と休憩をします。
13:00	午後の作業訓練 …麺製造作業（コビキ、手延べ、ハタ干し、両割り、再生粉作り など）
16:00	清掃・製造準備 …一日の作業で汚れた機械や床等の清掃をします。塩水作りなど、翌日の準備を行い作業終了です。
16:30	終礼 …1日の振り返り、連絡事項の伝達、挨拶訓練などを行い、1日の訓練は終了です。
	帰寮・着替え …作業服から着替え、タイムカードの打刻後に帰寮します。
17:30	日課開始 …寮に戻り、夜の日課（入浴、夕食、洗濯、部屋掃除、出勤準備など）に取り組みます。
20:00	終礼 …翌日の動きや今後の予定などお知らせを行います。

【5】施設の特徴等

○ 長崎能力開発センターを目指すもの

「自立」～社会人として通用する人を育てる～ を訓練テーマとして、2年間の職業訓練を通し、たとえ障がいがあろうとも「自ら考え、自ら行動できる人」を育てます。一般企業での就職と地域での生活の基盤づくりを行い、職業的自立と地域での自立した生活ができるよう、訓練生一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばします。

○ 長崎能力開発センターの特徴

- 特徴① 職業と生活の一体的な訓練（“長く働くこと”と“安定した生活”を目指した教育訓練プログラム）
- 特徴② 進路指導を重要視する（自己選択・自己決定を尊重した進路指導）
- 特徴③ 先輩・後輩および仲間との関係性の中で育てる（縦の繋がり、横の繋がりを大切にする）
- 特徴④ 実践的な対人関係教育（体験学習やSST等を通じてコミュニケーション実践力の向上を図ります）

○ 麺製造科について

知的障がいのある方を対象として、2年間の職業訓練を行っております。素麺製造の作業を通じて、「確実性」、「機敏性」、「協調性」などの職業意識や基本的労働習慣の定着と、宿泊型自立訓練（生活訓練）を一体的に行う全寮制での生活を通じて、仲間や先輩との関わりを通じた職業面と生活面の一体的な訓練を行っております。

○ パステック科について

発達障がいのある方を対象として、2年間の職業訓練を行っております。働く上で必要なパソコンなどの専門知識や技術の習得を目指します。また、1日8時間働くための体力向上、ストレス対処法の習得や職場や社会生活を営む上で必要なコミュニケーションスキルの習得など、バランスのよい職業人の育成に向けた訓練を行っております。

○ 進路指導について

一般企業等での就職、職場定着を目標に進路指導をしています。障がいの有無に関わらず、進路選択は人生の大きな岐路です。“どこで”、“どのように”生活し、“どんな仕事をしたいのか”、“どんな仕事ができるのか”を訓練生自身がしっかり考え、希望し、目標に向かって努力することを最重視します。訓練生自身が会社を調べ、自ら出向き、見学や実習のお願いをする“**職調べ・職探し**”も特徴的な取り組みの一つです。

【6】地図・アクセス

本校（雲仙）

車で
国道251号線を島原方面に行きバビオみずは、または瑞穂町役場入口を右折。グリーンロードに看板あり

バスで
JR諫早駅から島原方面に乗車。西郷駅前バス停で下車

鉄道で
JR諫早駅から島原鉄道に乗り、西郷駅で下車



アクセス



長崎能力開発センター

竹ノ下バス停

パステック科（諫早市）



諫早就労拠点 CDS A&R

諫早局前バス停

島原鉄道をご利用の場合：本諫早駅下車 徒歩10分程度
県営バス及び島鉄バスをご利用の場合：諫早局前バス停または竹ノ下バス停下車 徒歩5分程度